

講義名称	保育内容 環境	担当教員名	八幡 眞由美
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の内容・方法 (PM) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMPM1121

授業のキーワード	保育内容 領域 環境
授業の概要	1 養護と教育にかかわる保育の内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育を展開していくための知識・技術・判断力を養います。 2 子どもの発達を領域「環境」の観点から捉え、子ども理解を深めます。
期待される学習成果 (目標)	1 領域「環境」のねらいと内容を深く読み取り、正しく理解することができます。 2 子どもの発達と環境のかかわりについて理解し、保育環境を構成する力が身につきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、受講上の注意、評価について
2	保育と「環境」	「環境」とは何か、子どもの育ちと環境のかかわり
3	領域「環境」	領域とは、領域「環境」のねらいと内容
4	子どもの育ちと領域「環境」①	0～1歳児の発達の特徴と環境構成のポイント
5	子どもの育ちと領域「環境」②	2～3歳児の発達の特徴と環境構成のポイント
6	子どもの育ちと領域「環境」③	4～5歳児の発達の特徴と環境構成のポイント
7	人とのかかわりにおける子どもの育ち	子どもにとっての保育者・友だちの意味、保育者にとっての子ども の意味
8	物とのかかわりにおける子どもの育ち	子どもにとって魅力ある環境とは、屋内・屋外環境をデザインする
9	生き物、自然とのかかわり	自然の事象への関心、生き物とのかかわり、植物とのかかわり
10	地域社会とのかかわり	子どもにとっての地域社会、地域社会とのかかわり
11	情報環境・文化財とのかかわり	情報とのかかわり、園行事とのかかわり、伝承文化
12	文字や数量への興味と子どもの育ち	文字への興味・関心、数量・図形への興味・関心
13	子どもが安全に過ごすために	子どもと事故・危険、安全教育、園のセキュリティ対策
14	気になる子どもと環境	気になる子ども、多文化共生
15	まとめ	魅力ある保育環境づくり、保育者として求められること

定 期 試 験	レポート
評 価 方 法	授業貢献度50%、提出物・定期試験 (レポート) 50%
使用する教科書 (必ず購入してください)	大竹節子・塩谷香監修『改訂版 0～5歳児の発達と保育と環境がわかる本』ひかりのくに
参 考 文 献	授業内で紹介します